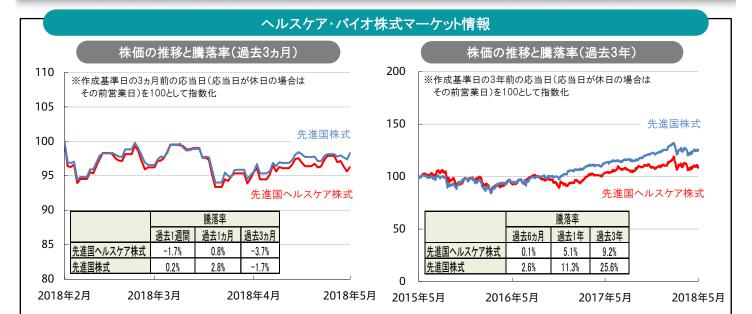
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

情報提供資料

作成基準日:2018年5月4日



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率		先進国 株式	先進国 ヘルス ケア株式	エネル ギー	素材	資本財	消費財	生活 必需品	金融	情報技術	電気通信 サービス	公益
コロプラスト	9.4%	1株当たり利益 成長率(年率、%)	16.4	20.5	33.6	13.2	12.0	16.1	11.6	16.7	20.5	17.2	8.6
アイテ゛ックスラホ゛ラトリース゛	7.6%												
ConvaTec Group PLC	6.1%	実績→3期先予想											\vdash
センティーン	5.9%	今期予想PER (倍)	16.0	15.9	17.9	14.7	16.6	16.9	18.0	12.3	18.8	12.3	15.6
Siemens Healthineers AG	5.2%												
(出所)Bloomberg		3期先予想PER (倍)	13.4	13.3	14.4	13.4	14.0	13.8	15.3	10.3	15.2	11.0	14.1

■マーケット・コメント

先週(2018/4/30~2018/5/4)は、先進国株式は上昇する一方、先進国ヘルスケア株式は下落しました。

- ・先進国株式は、米国の今後の利上げペースに対する懸念の高まりなどから下落したものの、週後半に発表された雇用統計の内容が 好感され上昇しました。セクター別では、情報技術やエネルギーなどのセクターが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式については、先進国株式と同様に週後半に反発したものの、週初からの下落をカバーできず週間では下落しました。 セクター別では、バイオテクノロジーやヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービスなどのセクターが下落しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「ノバルティス、次世代がん免疫治療薬を国内申請」

スイス製薬大手ノバルティスの日本法人は4月23日、25歳以下の『再発・難治性B細胞性急性リンパ芽球性白血病』、および成人の『再発・ 難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫』の2つの白血病に対する治療薬として、次世代のがん治療薬として知られる【CAR-T】細胞医療 を厚生労働省に承認申請したと発表しました。【CAR-T】は免疫細胞に遺伝子操作を行う治療法であり、従来の治療法と比較して効果が 高いとされています。費用は高額で、米国での薬価は、治療一回あたり47万5千ドルに設定されています。このため米国では、ノバルティス は一部の患者に対して、治療が成功した場合にのみ患者が費用負担する「成功報酬型」の支払い方式を採用しています。日本では現在、 他の医薬品も含めて「成功報酬型」の支払い方式は認められていませんが、厚生労働省は「企業から申請があれば検討したい」としており、 【CAR-T】における国内薬価および支払い方式が注目されます。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。 また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。

「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の 場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計

「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値は Bloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の 3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。

※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

- ●先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- ●先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で 構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、 為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- ■本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- ■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- ■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

^{*「1}株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に 高く表示される場合があります。